



第 1 回川ごみマップ大賞 の概要

国土交通省が作成・公開している河川ごみマップの中から市民が独自に川ごみマップ大賞を選び、川ごみ削減の啓発に活用されることを応援できるよう全国川ごみネットワークが「川ごみマップ大賞」を企画しました。

○目 的 : 各一級河川で河川ごみマップが作成されていますが、あまり活用されずにもったいないこととなっています。また、海洋プラスチック問題への対応からも陸域から海へのごみの流出削減が求められています。そこで、啓発ツールとして活用が期待される川ごみマップを称え、他河川の模範となり広がることを応援します。それによって、川ごみ削減の啓発が活性化され、川と海のごみが削減することを目指します。

○選考対象 : 国土交通省がホームページで公開している全国の一級河川の河川ごみマップ
河川（湖沼含む）のごみの情報を含む地図で、情報の新旧を問いません。

○選考方法 : 関係者が事前選考会を開催し、ノミネートマップ数点を選出します。ノミネートされたマップについては可能な範囲で、作成した河川事務所からコメントを頂戴します。
ノミネートマップの中から、コメントも参考に選考委員による選考会にて選考をします。

○選考内容 : 川ごみマップ大賞 1 点
優秀賞、佳作 2 ～ 3 点(予定)

○発 表 : 2020 年 7 月 7 日（火） 川の日 （全国川ごみネットワークのホームページにて発表）

○選考基準 ～啓発ツールとして期待される川ごみマップ～

- 現状分析 : ごみの状況がわかりやすく伝わるか
- 当事者性 : 流域住民の一人として、ごみ削減をしなくてはならないと感じられるか
海洋プラスチックごみ問題との関連を示した記述があるか
- デザイン性 : 見やすい、わかりやすいマップであるか
- 活用性 : フィールドや学校などの多彩な場面で活用されやすいマップか

○選考委員

- 選考委員
 - ・小倉紀雄 氏（東京農工大学名誉教授）
 - ・今村和志 氏（NPO 法人 荒川クリーンエイド・フォーラム 事務局長）
 - ・堺かなえ 氏（NPO 法人水環境交流会 事務局）
 - ・谷田貝泰子 氏（NPO 法人 水・環境ネット東北 事務局長）
 - ・石黒 隆 氏（全国清涼飲料連合会 企画部長）
- アドバイザー
 - ・栗原秀人 氏（下水道広報プラットフォーム/元国土交通省湯沢河川国道事務所）
 - ・舟橋弥生 氏（国土交通省 河川環境保全調整官）
 - ・山田拓也 氏（国土交通省 河川環境課 企画専門官）
 - ・瀬戸内大樹 氏（国土交通省 水環境管理係長）

※本企画は、公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けて実施いたします。